

綾高 Ayabe High School だより



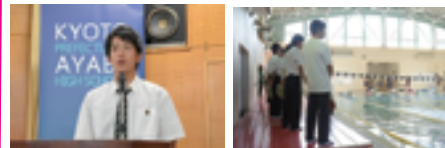
京都府立綾部高等学校
Kyoto Prefectural Ayabe High School 四尾山キャンパス
普通科 特進コース・探究コース・スポーツ総合専攻

発行責任者：京都府立綾部高等学校
四尾山キャンパス (0773-42-0451)
http://www.kyoto-be.ne.jp/ayabe-hs/
由良川キャンパス (0773-42-0453)
http://www.kyoto-be.ne.jp/higashi-ayabe-hs/

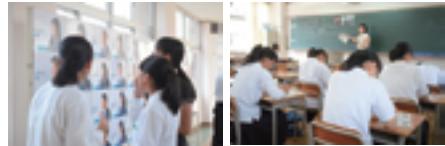


第3号

平成30年8月31日(金)発行

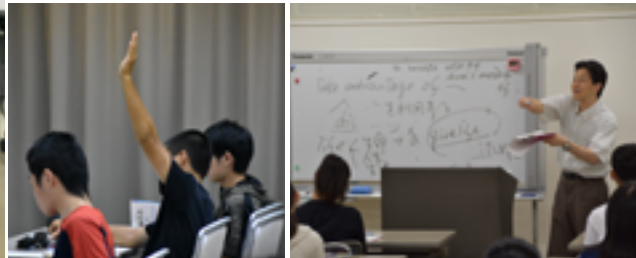
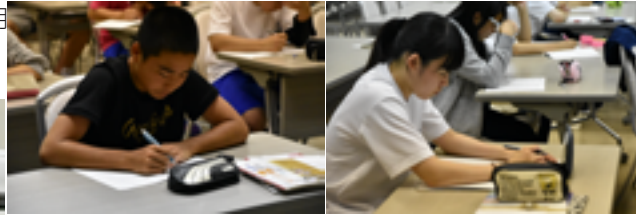


在校生の発表がある全体説明会や、施設見学、体験授業など、中学生のみなさんは熱意を持って参加してくれました！



普通科説明会 8月2日・3日に本校普通科説明会を実施しました。多くの中学生と保護者（総勢702名）に参加いただきました。綾高へようこそ！ありがとうございました。

この夏、学習合宿で鍛える 1年1・2組生徒が7月30日から3日間、学習合宿に取り組みました。



合宿会場は兵庫県篠山市にあるユニットピアささやまです。開会式後に、進路講演会で河合塾進学アドバイザー藤本晃一氏から「進路実現に向けて」お話しいただきました。

進路講演会について

1年1組 四方 喜成
(ソフトボール部・東綾中卒)



一番驚いたのは、時代の変化に合わせて、求められる能力も変わってきていて、入試の問題も変わってくるということでした。これからは基礎知識だけではなく、その知識を応用する力が求められるようになるので、大変だけれどしっかり対応していきたいです。そのために、学習習慣を確立し、とにかく復習が大切だということがわかりました。10冊を1回ではなく、1冊を10回という、繰り返してやるという意識を持って学習したいです。

学習合宿「個人の決意」について

1年2組 川田 花 (綾部中卒)



一人で考える力がつきました。今までだったらすぐあきらめて人に聞いてしまったことを、この三日間を過ごして、自分で解いてみるということができるようになりました。私の決意は「苦手なことを少なくする」です。まだ解決していない部分もありますが、克服できたところが多かったのです。

学習合宿を終えて

1年2組 植原 颯太
(硬式テニス部・豊里中卒)



3日間を通してまず思ったことは、想像していたよりも「できる」ということです。もっと大変だと思っていたけれど、実際は一回一回の講義に集中して頑張れました。今まで理解が浅かった部分も深く知ることができたと、とても良い機会だったと思います。だからこそ、これを「継続」できるようにしたいです。

CLUB ACTIVITIES 夏休みの活動報告

カヌー部、男子ソフトボール部、放送部が全国大会出場を決めました。陸上競技部は京都大会で優勝しました。この他にも夏休みの部活動では多くの部員が活躍しました。ここで紹介しきれない各部の活動報告はWEBで公開中です！

WEBでも公開中！
QRコードでアクセスしてね！

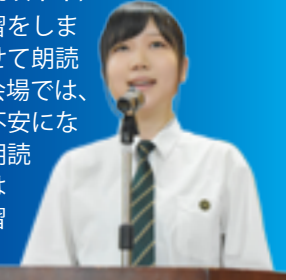


INTERVIEW 全国大会へ出場を果たした部員にインタビューしました！

第65回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会出場
第42回全国高等学校総合文化祭放送部門出場

放送部3年 山崎 風紗 (桃映中卒)

大会出場までに、様々な練習をしました。お腹の上に辞書を乗せて朗読したこともあります。大会会場では、全国レベルの朗読を聴いて不安になりましたが、本番はうまく朗読することができました。今は学校祭での発表に向けて練習しています。



全国高等学校総合体育大会
ソフトボール競技大会出場

男子ソフトボール部3年主将
中井田 翔真 (南陵中卒)

全国大会出場だけを目標とするのではなく、出場して全国で戦える力をつけることを目標とし、アップから練習を見直し全力で取り組んできました。大会当日は、全国レベルのプレーを見て、たくさん学ぶことができました。



カヌー部 国民体育大会出場決定！ / 全国高等学校総合体育大会カヌー競技出場！

「平成30年度近畿高等学校総合体育大会カヌー競技」C-1の種目で荒木悠太くん(2年・綾部中)が初優勝しました！この種目での綾部高校の優勝は13年ぶりです。そして、全国高等学校総合大会には5名の選手が出場しました。



「第73回国民体育大会近畿ブロック大会カヌー競技」では、10月に福井県で開催される【福井しあわせ元気国体】に荒木悠太くんと上原心花さん(2年・綾部中)の2名が、出場を決めました。



荒木 悠太 (2年・綾部中卒)
全国大会では決勝進出に届かなかったのですが、次は国体に向けて頑張ります。メンタルを強くし、自信を持って試合にのぞみます。



上原 心花 (2年・綾部中卒)
全国大会ではとても悔しい思いをしました。国体では入賞を目指します。常にポジティブな気持ちを持ち、筋力をつけてパワーを高めていきたいです。

陸上競技部 第51回京都府高等学校 ユース陸上競技対抗選手権大会 優勝！

8月20日(月)～22日(水)西京極陸上競技場で、第51回京都府高等学校ユース陸上競技対抗選手権大会が開催されました。暑さの厳しい過酷な環境の中、3人の生徒が近畿大会への切符を手に入れました。走り幅跳び 山口広輝(2年) 6m90cm 優勝
砲丸投 野田昂汰(1年) 12m33cm 第3位
5000m 蘆田優佑(1年) 16'08"75 第3位
以上の3名は9月14日から奈良県で行われる近畿高校ユース大会に出場します。

その中でも2年生の山口広輝君が、走り幅跳びで優勝という素晴らしい結果を残してくれました。



山口 広輝 (2年・川口中卒)
本番を意識して常に厳しい練習をしています。大会本番は、普段よりもよい状態でのぞむことができました。練習は辛いこともありますが、その成果をしっかりと出せました。

夢を、あきらめない。 あすチャレ！スクール2018



本校は、京都府のオリンピック・パラリンピック教育推進校です。「あすチャレ！スクール2018」講演会では、講師に永尾嘉章さんをお招きし、パラリンピック出場までの歩みなどお話を聞かせていただきました。また、生徒たちは競技用車いすの説明を聞いたり、車いすリレーを体験したりしました。パラリンピックに7回出場経験のある永尾さんから「あきらめない」ことの大切さを教えていただきました。